

**マクニカ、脳科学とAIを組み合わせる「BrainTech」の取り組みを強化。
新たな価値を創出するオープンイノベーション組織“BRAIN AI Innovation Lab.”を新設
～ヘルスケア、人材活用、マーケティングなどの多分野での社会実装を促進～**

半導体、ネットワーク、サイバーセキュリティ、AI/IoTにおけるトータルサービス/ソリューション・プロバイダーの株式会社マクニカ（以下マクニカ、本社所在地：神奈川県横浜市、代表取締役社長：原 一将、資本金111億94百万円）は、脳科学とAIを組み合わせ、オープンイノベーションを通じた新たな付加価値の創造を行い、その社会実装を推進していくための組織として、BRAIN AI Innovation Lab.（以下、BRAIL(ブレイル)）の設立を発表いたします。

世界的にデジタルイノベーションが進み、日本においては「2025年の崖」といったシナリオが想定されている中、AIは、デジタルトランスフォーメーションを実現するキーテクノロジーの一つとして、その活用が期待されます。

これまでマクニカは、世界中の最先端テクノロジーをどこよりも早く見つけ、そしてお客様へ提供、実装支援を高い技術力をもって行ってきました。特に、AIの分野では、専門組織であるAI Research & Innovation Hub(以下、ARIH(アリー))を2019年12月設立し、最先端のテクノロジーとインテリジェンスをつなぎ、世界中の人々にとって幸せな未来社会を創ることをミッションとして活動しております。設立から累積600本以上の論文調査を行い、その知見をもとに、数々の社会課題に対する複雑なAI技術の実装を研究だけに閉じるのではなく、現場へ足を運び、これまで300件以上のプロジェクトの支援してまいりました。

今回発足するBRAILは、ARIHでのこれまでの活動と実績に加え、「脳科学」という新たな技術を取り入れ、AIが生み出す価値をさらに高めていきます。BRAILでは、国内、海外を問わない様々な製品パートナー及び大学、研究所といったアカデミックな組織との産学連携を行います。このオープンイノベーションを通じ、脳科学の活用方法やアイデアのみならず、最先端の研究を基にした知見の共有や、社会実装に向けて新たなサービスの開発や運用を行っていきます。

さらに将来に向けて、脳活動から生み出される情報は、社会に新たな価値を提供していくと考えています。例えば、下記のようなことが現実に起こり得ると考えています。

例①ヘルスケア領域：感性や心を可視化して自分自身の状態を知ることによって人に寄り添った心のケアをタイムリーに行うことができる。

例②人材活用：匠の技をAIに取り込み、人間が持つ暗黙知の再現性を高めることで生産性向上する。

例③マーケティング：顧客の真のニーズや潜在的な意識を見ることで、自社の新たな製品の企画または既存サービスの改善につなげ、真に必要な商品づくりに貢献できる。

このように、人の感性や心と物、社会との新たなつながりを提供することで、人はクリエイティブな価値を生み出す機会をより多く手にし、さらに豊かな社会の実現に向かっていきます。BRAILは、脳科学がもたらす新たな価値に注目し、パートナーとの連携を通して、社会のデジタルイノベーションの加速に向けた開発、提案活動を推進していきます。

マクニカでは、本BRAILのご紹介を兼ねた「「BrainTech」とは何か？」を解説するオンラインでのイベントを企画しております。この機会にぜひご参加ください。

- 日時：8月26日（木）17時～18時
- 場所：オンライン
- 主催：株式会社レッジ

（詳細は別途Webに近日公開いたします。）

BRAIL の提供価値



Brain AI Innovation Lab



BRAIL

Expand human potential with Brain-AI.

※本文中に記載の社名及び製品名は、株式会社マクニカおよび各社の商標または登録商標です。
※ニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご承知ください。

株式会社マクニカ について

マクニカは、1972年の設立以来、最先端の半導体、電子デバイス、ネットワーク、サイバーセキュリティ商品に技術的付加価値を加えて提供してきました。近年は、従来からの強みであるグローバルにおける最先端テクノロジーのソーシング力と技術企画力をベースに、AI/IoT、自動運転、ロボットなどの分野で新たなビジネスを展開しています。今後は、「Co.Tomorrowing」をスローガンに、最先端のテクノロジーとマクニカが持つインテリジェンスをつなぎ、ユニークなサービス/ソリューションを提供する存在として、社会的価値を生み出し未来社会の発展へ貢献していきます。当社は、横浜に本社を構え、世界23ヶ国85拠点をベースにグローバルなビジネスを展開しています。

詳細はWebサイト (<https://www.macnica.co.jp>) をご覧ください。

<本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先>

株式会社マクニカ <https://www.macnica.co.jp>

コーポレートマーケティング統括部 広報室 宮原 e-Mail : macpr@macnica.co.jp

〒222-8561 横浜市港北区新横浜 1-6-3 マクニカ第1ビル